

ちばZOO

どうぶつこうえんニュース

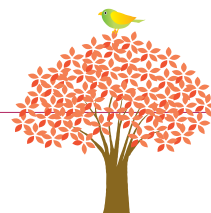
2015
新春号
No.92



ヒツジ(干支の動物)

目次

- Director's Eye ————— 1
- バードホール
- デマレルーセットオオコウモリ ————— 2
- 四季の姿が美しいケヤキ
- 特集「トナカイのふしぎ」 ————— 3, 4
- GO!GO!ボランティア!! ————— 5
- 来園者の声
- イベントカレンダー ————— 6
- 森由民の「おすすめ千葉ZOO」
- お知らせ ————— 7



Director's Eye

野生動物と動物園



毎年冬になると野生のカモ類が越冬しに園内の大池にやってくる。コガモ、オシドリなどが常連である。大池はもともと田んぼだったようだが、開園時に人工池を作って、アヒルなどを飼わないで手をつけないでいたら、自然味を増して、動植物がたおやかに生きる空間へと変わっていった。

一方、これからの動物園の大きな仕事の一つは野生との良好な関係の形成である。野生では絶滅しそうな動物の繁殖をすすめて、少しでも自然の負担を軽くする、



そして場合によっては野生復帰に参加することなどが考えられる。

これは大きな動物に限ったことではない。私はかつて日本の動物園

長さんたちの前で、「近くにいる動物たち、それがカエルや昆虫でもなんでもいいから一つくらいなら保護活動ができるだろう」と提案したことがある。千葉に赴任して幸い、市の鳥がコアジ



サシだと聞いて、この保護活動に参加することにした。関係方面と協力してなんとかお役に立ちたい。

また動物園動物では、ゴリラやオランウータン、モウコノウマなどの繁殖基地にしたいと思って計画している。特にゴリラは日本では大型の飼育施設がまだない。ゴリラのファミリーができて、子どもたちが雄のゴリラと遊んでいる姿を想像するとなんだか楽しくなってやる気が湧いてくる。

(園長 石田 戡(おさむ))



バードホール

白い大きな建物が動物科学館で、その中にバードホールがあります。冬の寒い時期は、ホカホカのおすすめのポイントです。中は暖かく熱帯産の植物の葉が生い茂り、小さな池もあります。1日1回の人工スコールがあり、熱帯雨林の様子を再現しています。ここでは、1階と2階から見るできるようになっており、熱帯から亜熱帯、温帯に住む、いろいろな鳥が放し飼いで暮らしています。その中からいくつかご紹介します。

オニオオハシは、南アメリカのジャングルに住む中型の鳥です。体は、はっきりした白黒でくちばしが大きく体の半分ほどあります。そのくちばしは、小さな果物や小動物をつまんで食べるほか、暑いときには熱を放散し、体を冷やすのに役立ちます。



カンムリバトは、オーストラリアに住む大型のハトで頭の上にきれいな冠羽があります。いつも地上をうろついていますが飛ぶのも得意です。アカミミコンゴウインコは、南アメリカのジャングルに住む中型インコです。体は、美しい黄緑色で頭の上部が赤い鳥です。

このバードホールの中には、鳥のほかに哺乳類のフタユビナマケモノも放し飼いされています。ナマケモノは、木の葉や果物、野菜などを食べ、枝にぶらさがって移動します。動く必要がない時は、木々に寄りかかったり、寝そべったり、しがみついて休んだり、じっとしてエネルギーの消耗を少なくします。

見どころとして、スコールの時とその後が一番よく動き回ります。もしかしたら、ハシゴを昇り降りする姿やエサを食べている姿が見られるかも。いろいろな美しい鳥たちを眺めたり、ナマケモノ探しをして、楽しんでみるのもよいのでは…。

(飼育第一班 石井信一)

スコールは毎日14:40から!

小さくて可愛い!! デマレ ルーセットオオコウモリ

イソップ童話のひきょうなコウモリや、バットマン、吸血鬼など、ダークなイメージが先行しがちなコウモリですが、今回紹介するオオコウモリは果物を主食とする種で、フルーツバットと呼ばれます。

さて、このデマレルーセットオオコウモリ、毎度毎度正式名称で呼んでいると、寿限無のように話が進まない恐れが出てくるので、ここではコウモリとします。

フルーツ食のこのコウモリ、当園でのレシピはどういったものかというと、バナナ、オレンジ、牛乳、はちみつをミキサーにかけ、角切りリンゴを加えて、軽く混ぜれば出来上がり。なかなか美味しそうな気がしてきませんか？実際はこれにふやかしたサル用固形飼料も加わるのですが、このエサを作っている間は部屋中が甘い香りに包まれます。



コウモリたちの大きな身体的特徴である、獣なのに空を飛ぶ、というこ

とから、効率良くエネルギーを摂取し、常に体を軽くしておく必要があります。そのため食べるそばから糞をしていくので、展示場のガラスが食べカスとともにすぐにベトベトになってしまいます。



食事の前後である、11時から12時頃が見学のおすすめ時間帯です。パタパタと飛んでいる姿や、エサの容器にダイブする姿、体についたエサをなめ合う姿などが、よくご覧いただけるはずです。

暑くても寒くても雨降りでも、全天候型の動物科学館なら快適に動物たちを観察できます。天気がぐずついているときこそ、おすすめのゾーンです。

(飼育第一班 樽川 修)

四季の姿が美しい ケヤキ(欒)



ケヤキは、動物公園の3つあるどのゲートから入っても見られる樹木です。特に、中央広場のケヤキはみごとです。

日本では代表的な落葉高木で、北海道を除いて生

育しています。このケヤキは、平成5年4月に政令指定都市移行を記念して市民公募により、千葉市の木に制定されました。

ケヤキは、屋敷周りの防風林としてシラカシなどと一緒に植えられたり、材が固く木目が美しいので、大黒柱や床の間の床框、あるいは、玄関の上り框など装飾部分に使われたりしています。また、杵や臼、太鼓の胴などの部材としても使われるなど、昔から人間の暮らしや生活と深いつながりがあります。

ケヤキは、幹の途中からホウキ状に枝が出るのが特徴なので、遠くからでも他の木々とすぐ区別できます。

春先の新緑は柔らかく美しく、夏の緑は厳しい日差しを和らげてくれます。秋には赤や黄、茶などに紅葉し、モミジなどと一緒に秋のにぎわいを、冬には木々の間から日の光が差し込み、木立の美しい装いを呈してくれます。

(企画広報班 齋藤勝彦)

トナカイの

ツノのふしぎ①

大型のシカの中でオス、メスともツノをはやすのはトナカイだけです。しかし、メスのツノはオスの半分くらいしかありません。オスは秋の交尾期にオス同士の闘争に使います。オスは冬のおわりごろにツノを落としますが、メスはオスより2〜3ヶ月遅れてツノを落とします。ツノは雪を掘り、植物を探して食べる時にも使われます。

ふしぎ②

オスのツノは、大きなものでは長さ1.2m、重さ2kgにもなります。

左右で重さ4kgにもなり、半年かけて、ツノを成長させていきます。

ツノの成分はリン酸カルシウムが主成分で、タンパク質も含まれています。日割りすると、毎日2〜3gずつ、ツノを大きくしていかなければなりません。そのため、エサの豊富な春から夏にかけて、ツノを成長させます。植物のほか、たくさんのネズミのなかまのレミングなどの動物や魚、鳥の卵も食べます。

おまけ

トナカイの語源

シカの仲間は、〇〇シカと種名がつきます。たとえば、ニホンシカのように。しかし、トナカイは北海道の原住民のアイヌの人の言語のトゥナカイ、または、トゥナツカイからきています。それも北方民族の言語からきています。



ヒツメのふしぎ



冬になるとヒツメは硬くなり、ツメの間に毛がはえてくるんだよ。

シカは四足の足先に各4個の蹄(ヒツメ)をもちます。通常は前にある大きな2本の蹄を地面につけて移動します。トナカイは後ろ側の2本の蹄も長く、ぬかるんだ地面や雪の上も、4本の蹄を広げて、うまく移動することができます。

ふしぎ

毛皮のふしぎ

北 極を取り囲む北方地域のツンドラや森林に住んでいるトナカイ。冬は長く寒い
ため、特別な毛皮をもっています。

一本一本の毛が中空になっており、保温性を高めています(ホッキョクグマも同じ構造の毛をもちます)。その毛が長く密にはえており、断熱効果を高めます。

分布のふしぎ

シ カの仲間は主に北半球に住んでいます
が、中でもトナカイはもっとも北に住
み、グリーンランド、アイスランド、東ヨーロッパ、北
欧、ロシア北部、モンゴル、中国北部、アラスカ、カナ
ダ北部など、冬の寒さが厳しく、夏涼しいところに
住んでいます。

暑さに弱く、寒さに強い体質で、現在の分
布が生活適地です。

サンタの トナカイのふしぎ

米 国で発表された1823年の詩に、空
飛ぶ8頭のトナカイがひくソリにサンタ
クロースが乗っている話がでています。8頭には1
頭ずつ名前がついています。赤鼻のトナカイのルドル
フの名が出てくるのは、1939年の本からです。
これらのトナカイはツノが大きいので、オスだと思いま
すが、クリスマスのころには北欧ではツノがとれてい
ることが多いので不思議です。

去勢したオスかもしれません。
フィクションなので、こんな説
明は不要なのかもしれま
せんね。



足音のふしぎ

オ ス、メスとも鳴りますが、オスの
の方が大きい音です。個体間のコミュ
ニケーションに使われているようですが、
詳しいことはわかっていません。静かな
場所では100m先でも聞こえ、荒れ
た天気でも10m位離れても
聞こえます。

ト ナカイは哺乳類では珍しく、足先で音を発
することができます。蹄が地面につく前後にカ
チカチという音を発します。

いつも発しているわけではないので、自分で鳴
らしているようです。死んだ足ではどう
動かしても鳴りませんでした。

カチ
カチ!

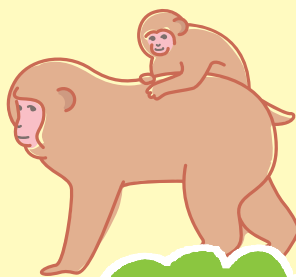
GO! GO! ボランティア!!

とっておき・とれたての情報!

私は、普段は主にモンキーゾーンで動物ガイドをしています。動物公園にはモンキーゾーンに15種(アビシニアロブスでは2亜種)、動物科学館には9種と、日本でも有数の展示数を誇るサル達がいいます。

「いろんなのがいるんだなあ」と見て頂くのも楽しみ方の一つですが、例えば、シッポの有る無し、長いシッポのそれぞれの特性を知り、サル類というひとくくりではない見方を知る機会になればいいな、と思っています。もちろん当園の個体の個性も知って頂けるともっと楽しくなりますよ。

他にも私たちは年に3回「見どころ7+(プラス)」を



読んでから見ると
動物園が
もっと楽しめます!



発行しています。毎回7種の動物の情報やエピソードを私たちボランティアが飼育担当者に取材し、少しでもその動物に興味を持って展示場に足を運んでいただけるようなものを作ろうと努力しています。「+(プラス)」というのは園内のミニ情報です。各ゲート、動物科学館に置かれていますのでどうぞ手に取って動物公園を楽しんでください。

(千葉市動物公園ボランティア 石川良子)

ちょっと
お知らせ

レッサーパンダの
子どもの名前が
メイタに決まりました!



6月28日(土)生まれのレッサーパンダの命名式が10月19日(日)に行われました。健やかに育つようにみなさんも応援してくださいね!



Q1 この動物公園はとてめかわいい動物がいっぱいです。
エサをあげられるコーナーを作して下さい。

A1 ヤギやアシカなどにエサやり体験ができるようになっています。今度来たときには立ち寄ってみてください。

来園者の声

Q2 遊園地がなくなってしまうのは少し残念ですが、ポニーの乗馬やふれあいコーナーが新しく建設されるタイミングに楽しみに思っております。出来上がったならまた遊びにきますね。

A2 遊園地跡地の再整備については、平成28年春の完成を目指しております。楽しみにおまちください。

Q3 子どもが生まれたのを機に年間パスポートを作りました。ナマケモノを見つけるのはなかなかムズかしいですね。スコールを初めて見たのですが、ナマケモノがとても活発に動き出し、感動しました。

A3 お子様と一緒にご来園ありがとうございます。バードホールでは現在3頭のナマケモノを展示していますが、全部見つけられたでしょうか?

イベントカレンダー

詳細はホームページをご覧ください。

○飼育係によるお楽しみDAY

12月20日(土) クリスマススペシャル トナカイ
1月 3日(土) カリフォルニアアシカ
2月 7日(土) 夜行獣
3月 7日(土) アメリカバイソン
各日13:30~14:15
バックヤード見学や、間近での動物たちの観察

○飼育担当者のちょっとした話

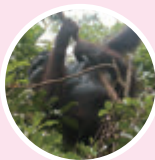
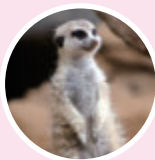
1月11日(日) ムフロン
2月 8日(日) ミーアキャット
3月 8日(日) 獣医さんのおはなし
各日13:10~13:30
飼育担当者だから話せる動物たちの裏話

○園長といっしょ

12月21日(日) フラミンゴ、マレーバク、オオカンガルー
1月18日(日) エジプトハゲウシ、カラフトクロウ、ハジビロコウ
2月15日(日) モンキーゾーン
各日11:00~

○園長講演会

12月21日(日)
13:00~ ボルネオのオランウータン保護活動
14:00~ ボルネオゾウのレスキューセンター
14:30~ 園長対談-旭山動物園長来る!!-



○クリスマスシアター

12月23日(火・祝) 11:00~、13:30~
クリスマスにちなんだ指人形やパネルシアターを開催

○クリスマスプレゼント

12月23日(火・祝) 9:30~
クリスマスにちなみ、トナカイの角で作った
アクセサリを先着100名にプレゼント

○子どもワークショップ(定員制)

1月2日(金)、3日(土) 10:30~、11:30~、13:30~
お正月に来園してくれた子どもたちむけの
ワークショップ、「ヒツジの人形をつくろう!」

○干支のお話

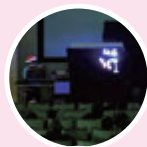
1月2日(金)、3日(土) 13:00~13:30
ヒツジのお話 参加者プレゼント先着100名

○紙芝居

1月11日(日)、3月22日(日)
各日11:30~、13:30~
市民ボランティアによる動物にちなんだ紙芝居会

○バードウォッチング

1月25日(日)、2月8日(日)、2月22日(日)
各日8:00~
大池を中心にバードウォッチングを行います



森由民の おすすめ 千葉ZOO 第2回「バイソンとウシ」



ハナイズミモリウシを知っていますか? 約2万年前に
岩手県などに分布。バイソンに近い動物で、現在の日本
にバイソンの仲間は生息していません。同地では、家畜
ウシの先祖の原牛の化石も出土しています。原牛は17
世紀を最後に地球上から消えてしまいました。

バイソンは、種としてのウシではありませんが、当園

家畜の原種ゾーンでは、原牛に代わる野生ウシ類の例
として、アメリカバイソンを展示しています。背中の盛り
上がりは、背骨の高い突起で成っています。オスのター
バンとメスのヒートは、仲睦まじいペアです。

そしてまた、原牛の「血」も、品種改良された家畜ウシ
の中に眠っています。同じ原種ゾーンの白牛(ハクギウ
ウ)、子ども動物園のウシたちも例外ではありません。

長い地球の歴史で、野生動物は、その分布を移ろわ
せてきました。また、人間は、時にかれらを飼ひ馴らし、
暮らしを共にする家畜を作り出してきました。園内散歩
の折々に、動物たちとわたしたちの中に潜む、そんな歴
史を思い起こしてみても、いかがでしょうか。

こんにちは赤ちゃん

オオカンガルー オグロマーモセット



9月3日生まれ
10月7日生まれ



10月18日生まれ

ラマ



ミケ
1991年生まれ
~2014年9月11日

安らかに...

ホンダザル



ミカン
1985年5月19日
~2014年10月16日

ケヅメリクガメ



2004年5月20日(搬入)
~2014年11月15日

元気でね

コツメカワウソ



ノビタ
シャビ
(オス2頭)
9月29日
(移動:八景島シーパラダイスへ)

ようこそ

スローロリス



10月2日
(広島市安佐動物公園より来園)

ワタボウシパンシエ



10月2日
(京都大学豊後研究所より来園)

動物公園サポーターの募集

千葉市動物公園を応援していただける個人、法人サポーターを募集しています。
寄附金は個人1口1,000円、法人1口10,000円で何口でも寄附いただけます。

特典

- 1 当園オリジナルグッズプレゼント
- 2 招待券プレゼント
- 3 サポーターズデーへのご招待
- 4 動物公園に関する情報のご提供

個人サポーターは、1口、3口、5口ごとに特典が異なります。

問い合わせ先 電話 043-252-1111 (代)



アクセス

●開園時間

午前9時30分から午後4時30分まで
(ただし、入園は午後4時まで)

●休園日

毎週月曜日(月曜日が休日にあたる時は翌日)
年末年始(12月29日から1月1日)

●入園料

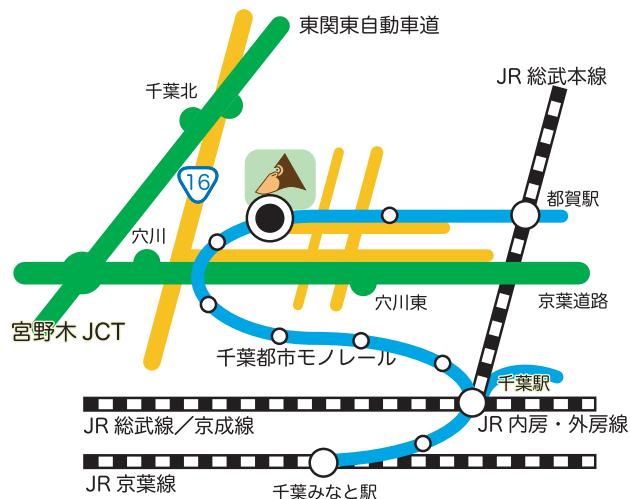
大人500円、小・中学生100円
・小学生未満、千葉市在住65歳以上の方は無料
・団体は有料人数30名以上で2割引
・「ふれあいパスポート」持参の場合
土曜日は無料

●駐車場

普通車500円、大型車2,100円
(閉門時間 午後5時)

●ホームページ

<http://www.city.chiba.jp/zoo/>



お車の場合

- ・東京方面からは 京葉道路穴川I.Cより市街方面に約3km
- ・市原方面からは 京葉道路穴川東I.Cより市街方面に2km
- ・成田方面からは 東関東自動車道千葉北I.Cより千葉方面へ約7km

モノレールの場合

- ・千葉都市モノレール動物公園駅直結
(乗車時間)・千葉駅より約12分
- ・都賀駅より約5分
- ・千葉みなと駅より約16分

お得な年間パスポート 大人 2,500円、小・中学生 500円

ツイッターのお知らせ

飼育係の撮影した写真やリアルタイムな園内の情報などなど

◎千葉市動物公園公式Twitterアカウント
@chibazoo

フォロワー数現在 10,832(11月末現在)



2014年11月末現在の飼育数

哺乳類	62種	522点
鳥類	66種	268点
爬虫類	6種	29点
両生類	1種	2点
魚類	1種	1点
総計	136種	822点

どうぶつこうえんニュース第92号 平成26年12月15日発行

編集・発行 千葉市動物公園 ちばZOO編集委員会

〒264-0037 千葉市若葉区源町280番地 Tel 043-252-1111(代) Fax 043-255-7116

●動物取扱業名称/千葉市動物公園 園長 石田 健 ●所在地/千葉市若葉区源町280 ●種別/展示・貸出・保管・販売

●登録番号/展示 第50015号・貸出 第30016号・保管 第20200号・販売 第10205号

●登録年月日/展示・H24.7.30 貸出・保管・販売 H23.11.7 ●有効期間の末日/展示 H29.7.29 貸出・保管・販売 H28.11.6 ●動物取扱責任者/高木淳子